

成績 (履修要項 (抜粋))

成績評価

成績評価基準

成績評語

学業成績は、以下の成績評価基準で評価され、評語で示されます。

成績評語	点数	合否
S	100～90点	合格
A	89～80点	合格
B	79～70点	合格
C	69～60点	合格
D	59点以下	不合格

成績評語	合否 (評語の意味)
P	合格
失格	不合格 (失格)
欠席	不合格 (試験欠席)
R	合格 (認定)

「P」で評価する場合

- S～Dになじまず、「合格」または「不合格」で評価する科目の場合

「失格」で評価する場合

- 定期試験の実施有無を問わず、欠席が所定の授業時間を超えた場合（原則として、総授業時間の3分の1を超えた場合。ただし個々の授業科目担当者が、シラバスにおいて特別な定めをしている場合はその定めに従う）
- 履修要項またはシラバスに指定された条件を満たさなかった場合
- 試験において不正行為をおこなった場合（定期試験期間中において、1科目でも不正行為があった場合は、原則として当該期における受験科目をすべて無効とする）

「欠席」で評価する場合

- 試験を受験しなかった場合

「R」で評価する場合

- 本学の定めるところにより、他の大学または短期大学で修得した授業科目の単位を本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与える場合（留学による単位認定がこれにあたります）
- 本学の定めるところにより、大学以外の教育施設などにおける学修を本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与える場合
- 本学の定めるところにより、入学前に大学または短期大学で修得した授業科目の単位、および本学以外の教育施設などにおける学修を、入学後に本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与える場合（編入学などによる単位認定がこれにあたります）
- 各種資格の単位認定（スポーツ健康学部こどもスポーツ教育学科・リハビリテーション学部は除きます）

成績の通知

- 各学期の成績は、成績開示日にCCS【履修歴（成績）情報】で開示することにより通知します。成績開示日はCCSの掲示板で案内します。
- 開示された成績に疑問がある場合は、成績開示後1週間以内に教務課または瀬戸キャンパス総合事務部の窓口まで申し出てください（履修規程第16条）。

GPA 評価

GPA とは、Grade Point Average（成績加重平均値）のことであり、授業科目ごとの成績評価を次の表により換算して、次の式で計算される単位あたりの平均値のことです。

$$\text{GPA} = \frac{\sum (\text{授業科目のグレードポイント} \times \text{単位数})}{\sum (\text{履修登録単位数})}$$

※ ただし、成績評価が P および R の授業科目単位数は履修登録単位数から減じます。

例えば、次のような科目を履修し成績の評価がされた場合、GPA は次のように計算されます。

成績評語	グレードポイント			
S	4	キリスト教概説 1	(2 単位)	A
A	3	入門ドイツ語 1	(1 単位)	B
B	2	入門ドイツ語 2	(1 単位)	C
C	1	【教養】陶芸論	(2 単位)	D
D・失格・欠席	0	【教養】政治学	(2 単位)	S
		国際環境論	(2 単位)	失格

$$\text{GPA} = \frac{(3 \times 2) + (2 \times 1) + (1 \times 1) + (0 \times 2) + (4 \times 2) + (0 \times 2)}{(2+1+1+2+2+2)} = \frac{17}{10} = 1.70$$

GPA は、従来の単位修得数による学修到達度判定の不十分さを補うためのものであり、どの程度のレベルで単位を修得したかをあらわすものです。

本学では、GPA は次のような場合などに利用します。

- ① 一定の GPA 数値以下の学生に対して警告を発し、今後の学修の奮起を促します。
- ② 成績優秀者の表彰、留学派遣候補生、奨学金や教職課程加入者の教育実習などの選考をおこないます。
- ③ 教員によってはゼミ選考時の参考とすることがあります。
- ④ オープン科目（他学部科目 P180 参照）の履修条件になります。
- ⑤ クラス指定される科目のクラス分けの参考となります。
- ⑥ 大学院開講科目の「上級経済学」の履修条件となります（経済学部）。